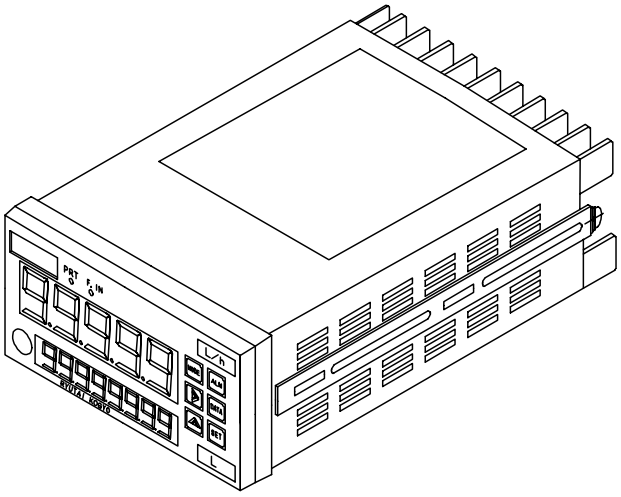
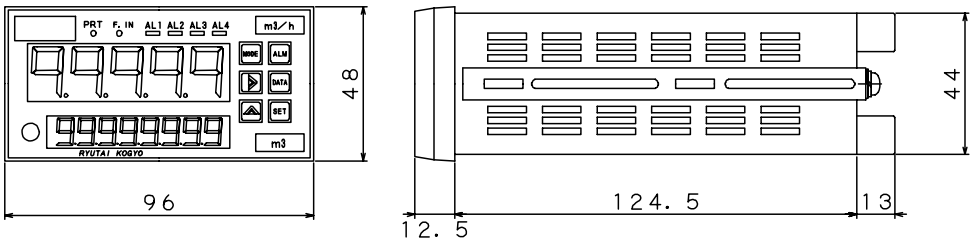
流量指示・積算２段表示

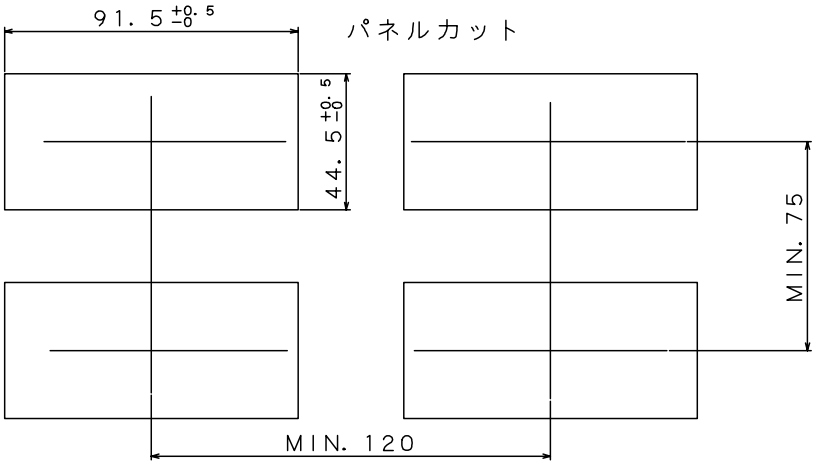
アナログ入力 デジタルメータ

形式 ： ＲＶＦ

取 扱 説 明 書







取扱説明書 整理番号
Ｄ－６０１４－２

1. 形式について

おてもとに届きました流量計と演算器が、仕様に合致しているか御確認下さい。
本演算器の「形式名」は下記のとおりでございます。現品と仕様が異なっている場合は
弊社「代理店」又は「弊社営業部」までご連絡下さい。

形式名 ： RVF－ □□□ — □ — □□□□

		入力種別	入力抵抗
入力信号	12	DC 0 ~ 1 V	1MΩ
	13	DC 0 ~ 5 V	1MΩ
	14	DC 1 ~ 5 V	1MΩ
	15	DC 0 ~ 10 V	1MΩ
	17	DC 0 ~ 60 mV	1MΩ
	35	DC 0 ~ 20 mA	50Ω
	36	DC 4 ~ 20 mA	50Ω
	99	上記以外ご相談ください。	

	オプションメモリー
X	な し
A	移動平均・積算値メモリー

	オプション
X	シリアル通信ボードなし
A	シリアル通信ボード付き

	センサー電源
A	DC12V 80mA
B	DC24V 40mA

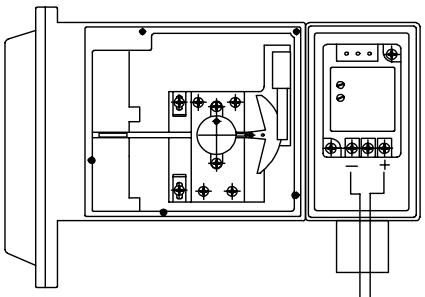
	比較出力
X	な し
A	リレー出力 4点 1a
B	リレー出力 2点 1ab
C	トランジスタ出力 NPN 4点
D	トランジスタ出力 NPN 2点

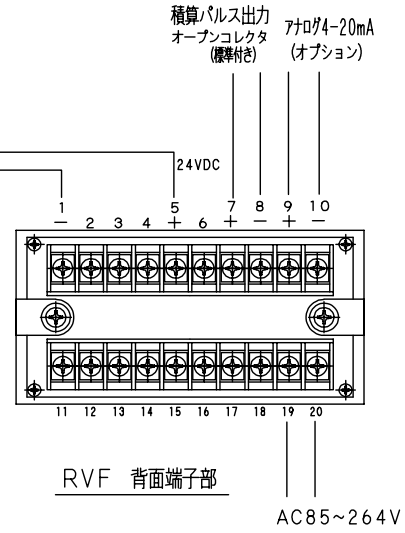
	電源電圧
1	AC85~264V（フリー電源）

		入力種別	許容負荷抵抗
出力信号	X	出力信号無し	――――
	A	DC 4 ~ 20 mA	750 Ω以下
	B	DC 1 ~ 5 mA	3 kΩ以下
	C	DC 2 ~ 10 mA	1.5kΩ以下
	D	DC 0 ~ 1 mA	15kΩ以下
	E	DC 0 ~ 10 mA	1.5kΩ以下
	F	DC 0 ~ 16 mA	937 Ω以下
	G	DC 0 ~ 20 mA	750 Ω以下
	H	DC 1 ~ 5 V	2.5kΩ以上
	J	DC 0 ~ 10 mV	10kΩ以上
	K	DC 0 ~100 mV	100kΩ以上
	L	DC 0 ~ 1 V	500 Ω以上
	N	DC 0 ~ 5 V	2.5kΩ以上
	P	DC 0 ~ 10 V	5kΩ以上
	S	上記以外 電圧出力10V以下 (御指定) 電流出力20mA以下	

1－2　各種流量発信器との結線

1－2－1　2線式流量発信器との結線



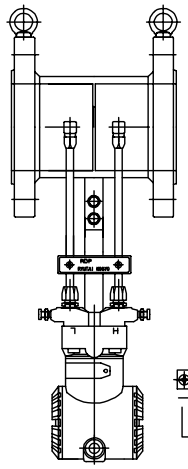


型式　：　MP－MCF－EP　／　E
　　M－MCF－E　／　EX
　　E－MCF－E　／　EX
　　MCF－E　／　EX

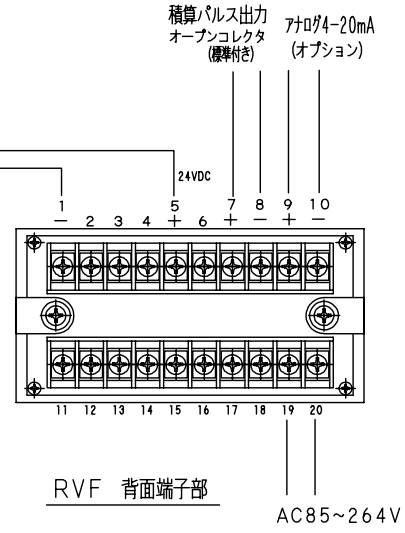
4 ~ 20mADC (2線式)

0．75mm2以上2芯ケーブル

1－2－2　差圧式流量発信器との結線



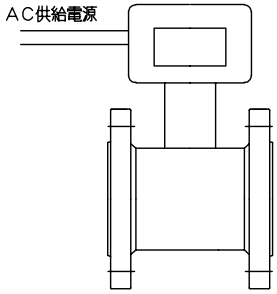
型式　：　RDP－100
　　RDP－505

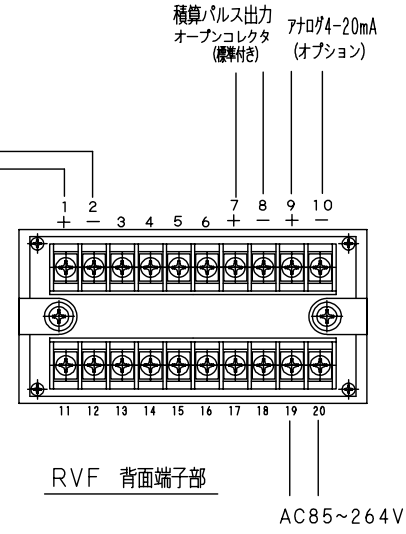


4 ~ 20mADC (2線式)

0．75mm2以上2芯ケーブル

1－2－3　4線式流量発信器との結線





4 ~ 20mADC (ソース信号)

0．75mm2以上2芯ケーブル

MAG FLOWMETER etc

ここまでの結線作業を行えば「瞬時流量表示／積算表示」は見られます。
さらに詳しい内容が必要な場合は次のページ以降をご覧ください。

2． 取り付けについて

1． 設置場所

1． 機械的振動のないところ
2． 腐食性ガスのないところ
3． 温度変化が少ないところ
4． 電磁界の影響のないところ
5． 水がかからないところ

を選んで設置してください。

2． 取り付け方法

1． パネル前面から本器を差し込んでください。
2． パネルへ付属の取り付け金具で取り付けてください。
取り付けのさい、ネジを締め付けすぎないようにしてください。

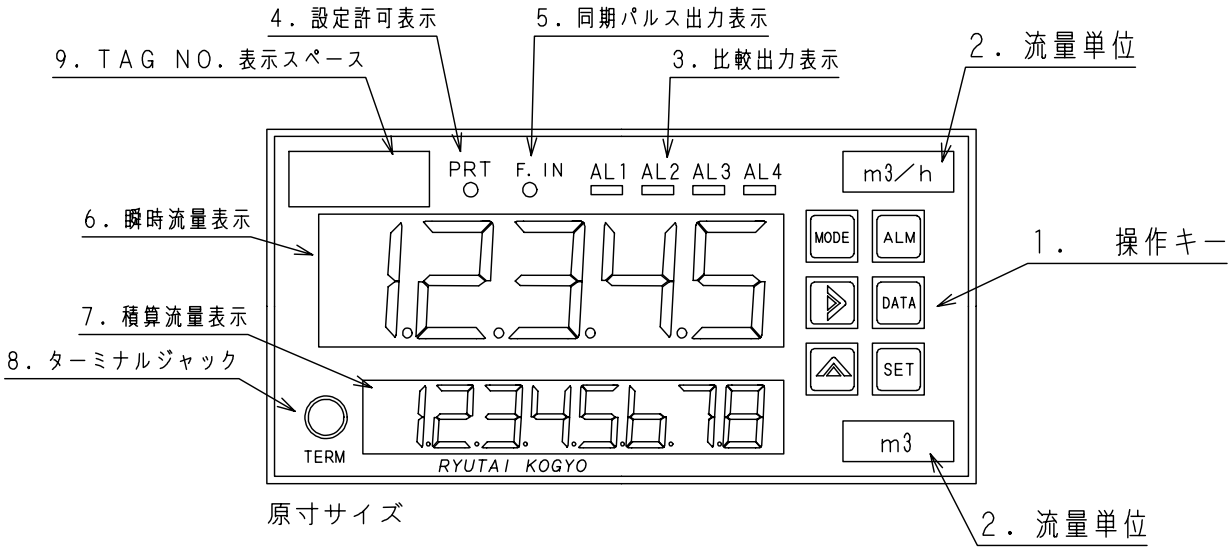
3． 配線について

1． 入力回路の配線は特にノイズが混入しないようにしてください。
2． ノイズが混入するおそれがある場合には入出力線をよじるかシールド線を使用することを、おすすめします。

4． ウオームアップについて

1． 電源投入と同時に動作しますが、性能を満足するまで約３０分間かかります。

3．パネル部の名称と機能



原寸サイズ

NO.	名　　称	機　　能
1	操作キー	各機能の使い方（４ページ）をご覧ください。
2	単位名称	ご指定の流量単位をシールで表示します。発注時ご指定ください。
3	比較出力表示	比較の出力状態を表示します。（オプション） テストモード以外では現在の比較状態を表示します。
4	設定許可表示	点灯時に内部パラメータの設定の表示、変更が可能になります。
5	同期パルス出力表示	積算カウントと同期したパルス信号出力の確認用ＬＥＤです。 ２０Ｈｚ以下のみの出力が可能です。
6	瞬時流量表示部	瞬時流量のほか、設定、確認時の補助ステータスを表示します。尚、瞬時値がスケールオーバーもしくは、入力がない時は、"－－－－－－"を点滅表示します。
7	積算流量表示部	積算表示のほか、ピーク値、ボトム値、積算値のオーバフロー回数、比較値、パラメータ設定時の変更データを表示します。 ・積算値のオーバフロー回数は最大９９回までカウント表示できます。 ・積算値のオーバフローのリセット確認を有効にし、積算値がオーバフローした場合、積算値表示部に"９９９９９９９９"が点滅表示します。この場合のリセットは［ＳＥＴ］キーにて実行されます。 ・詳細は６ページをご覧ください。
8	ターミナルジャック	電子手帳ＰＡ－９５００／９５５０／９６００／９７００（シャープ製）と接続する通信ケーブルを差し込みます。（オプション）
9	TAG NO. 表示スペース	スペース部分にＴＡＧ ＮＯ．シールを貼ってください。

４． 各機能の使い方

４－１． パネルスイッチの機能

ALM ・・・・・比較値、比較パラメータの表示と変更を行います。

MODE ・・・・・① 運転状態よりパラメータ設定モード、パラメータ設定モードより運転状 態への切り替え。

・・・・・② パラメータ設定モード時に次の設定モードへの切り替

・・・・・③ ピーク値、ボトム値、積算のオーバフロー値の表示を行います。

▷ ・・・・・データ変更時、変更桁の移動を行います。

△ ・・・・・データ変更を行います。詳細は下記データ設定方法をご覧下さい。

・・・・・データ変更を確定します。

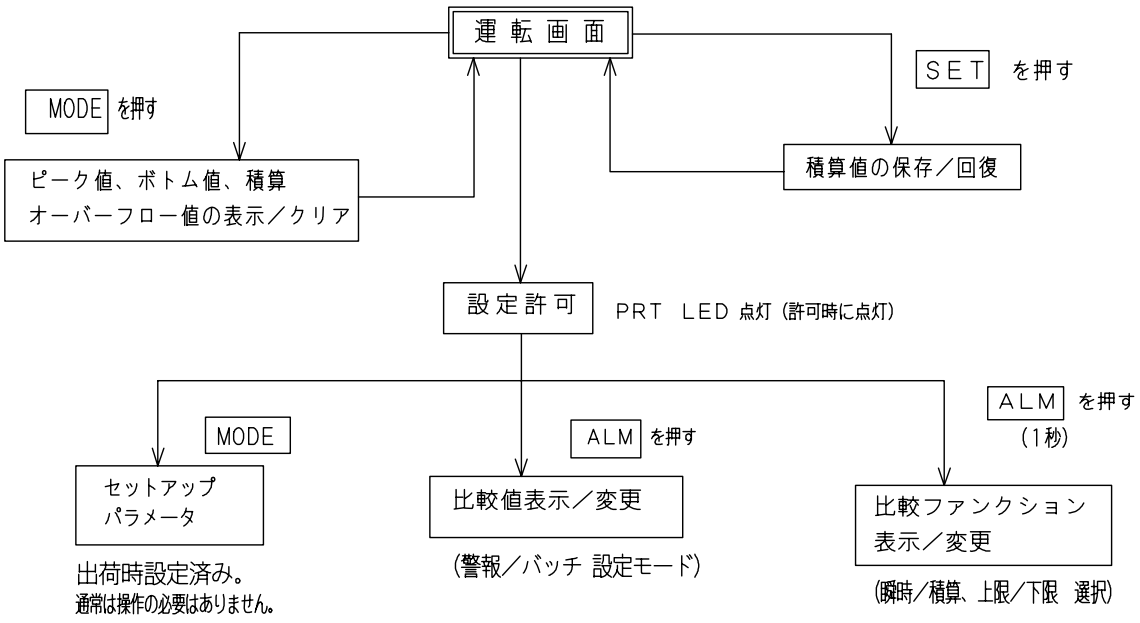
DATA ・・・・・データ設定時、次のデータ設定に移ります。（データ変更中に押すと、変更した内容はキャンセルされ、変更前の状態にもどります。）

・・・・・［ＰＲＴ］表示ＬＥＤランプが点灯している場合のみパラメータ設定が可能です。お客様への出荷時には設定不可（プロテクトモード）となっておりま す。通常の使用ではお客様での設定が必要になることはあまりありません、「警報出力」オプション仕様品以外の形式では設定許可モードにする必要はありません パラメータ設定、変更が必要な場合は「プロテクト解除」をしてから設定モードに進むことになります。プロテクト解除をすると［ＰＲＴ］ＬＥＤランプが点灯します。（電源投入初期時は自動的にプロテクトモードになり ます。）

▷ + △ + SET ・・・・・設定許可モードにするには、左記キー（３個）を同時に押す。
設定許可モードでのデータの変更は、お客様の責任で行って下さい。
出荷時データを変更した場合は、弊社出荷時データと異なることになりますので、弊社への問い合わせをする場合はご注意下さい。

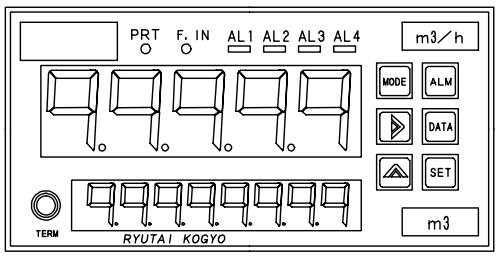
５． 運転フロー

電源を入れ、入力信号線を結線すれば「運転画面」になります。



・セットアップパラメータ設定時、各出力は比較出力を除き保持され変動しません。

・積算値の保存／回復は、キー操作した時の積算値をＥＥＰＲＯＭ（メモリー）に記憶／読み出します。データは電源を切った状態で１０年間保存できます。



6． セットアップフロー

瞬時／積算流量の設定は出荷時に設定済みです。通常はこのままでご使用できます。
お客様にてセットアップパラメータモードに入ることは、「警報出力値の設定」
を行う場合以外には、この設定を行う必要はないと思います。
セットアップパラメータモードでの設定を行う場合では、設定を誤って変更
した場合は、正常な流量指示／積算ができませんので、十分注意してください。
セットアップパラメータは、下記の 9 のモードに分かれています。

・いずれの設定位置でも MODE キーを２秒間押すと
運転画面にもどります。
・いずれの設定位置でも MODE キーを押すと
次の設定モードに移ります。

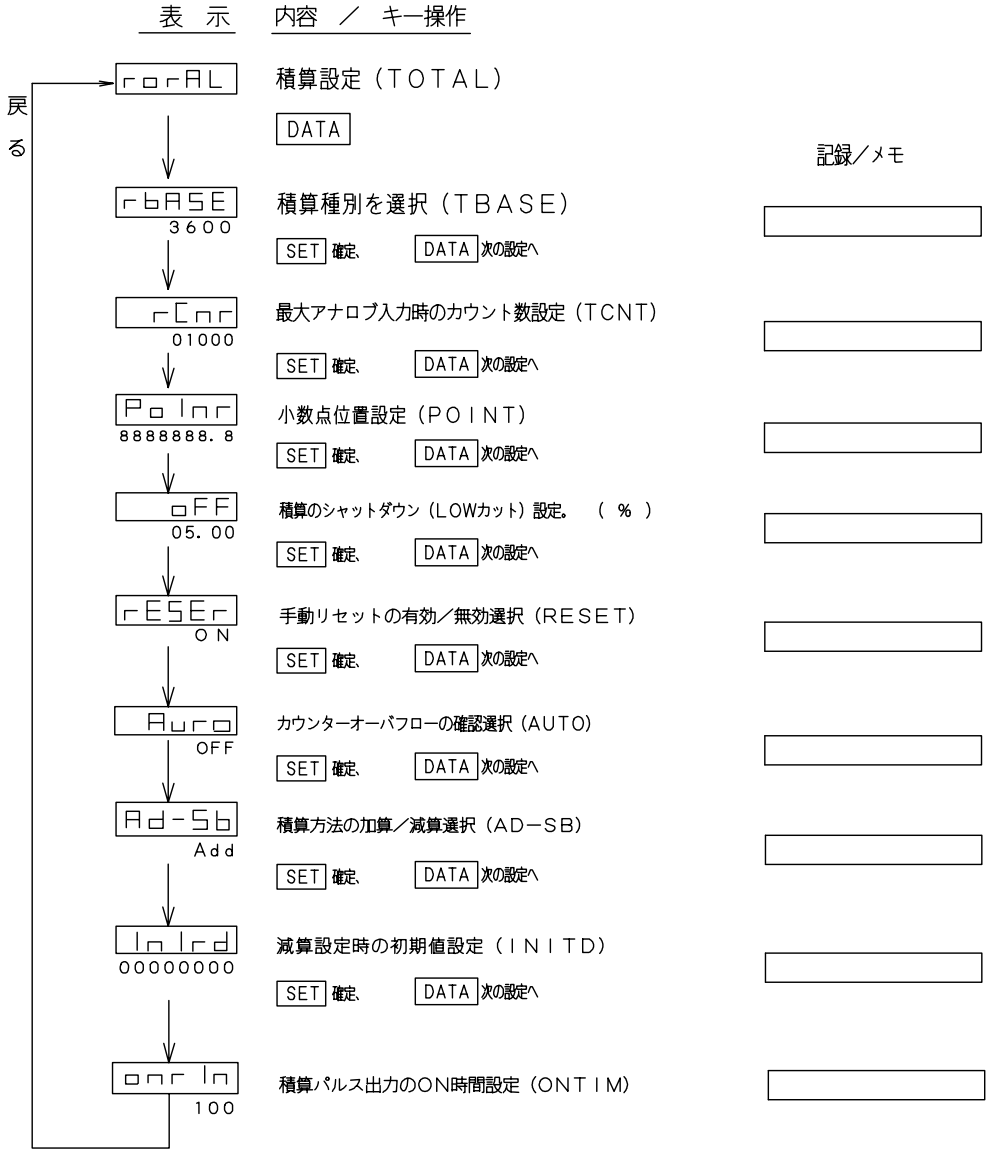
※注意 データを変更したあと SET キーを押さずにモード
変更したり、運転画面にもどしたりすると、変更した
データはキャセルされ、変更前のデータになります。

６－１　瞬時流量設定　(出荷品はご指定の仕様にもとずき設定されています。)

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パラメータの内容	設定範囲
PU		瞬時設定モード名称	
InPur	4 － 20nA	入力範囲（ご注文時に指示された入力範囲表示をします。） 本表示の場合は入力 4－20mA の例です。 変更はできません。	
InHnA	20.000	最大アナログ入力値を設定します。 例) 4~20mAの入力範囲で最大アナログ入力値を20mAとして使用する場合、"20.000"に設定します。	入力範囲により異なります。
SCLHI	01000	瞬時流量、スケール上限値を設定します。例) 1000 m3/h	1 ~ 99999
PoInr	888.88	小数点位置を設定します。	
AUFun	AUn0	平均種別を ⩓ キーで選択します。 "AUn0"（AVR0）は算術平均、 "AUn1"（AVR1）は移動平均を表します。	
AUdAr	01	平均カウントの設定をします。	1 ~ 99回
oFF	05.00	シャットダウンアナログ入力値（最低アナログ入力値）を設定します。 本例の場合) 入力5%以下はカットしています、ゼロドリフトを考慮しています。	50.00~0.01%
rour	OFF	開平演算機能の有効／無効を選択します。"on"は有効、"off"は無効。 差圧式流量計等の場合はＯＮで使用します。	ON ／ OFF

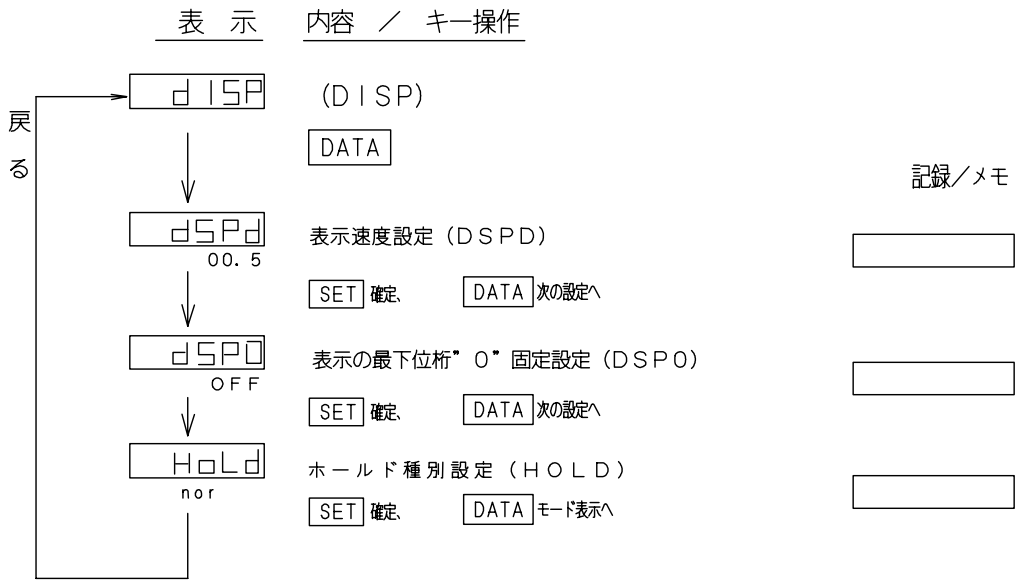
６－２　積算流量設定　（出荷品はご指定の仕様にもとずき設定されています。）

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パラメータの内容	設定範囲
rorAL		積算設定モード名称	
rbASE	３６００	積算ベース時間の設定、３６００　１時間あたり。（標準を３６００とします。） 標準品は1時間あたり、3600 で設定しております。	1時間あたり=3600 1分間あたり=　60 1秒間あたり=　1
rCnr	０１０００	積算ベース時間で選択した１時間あたりでの最大アナログ入力時の最大積算カウント数を設定します。	1時間=1 ～ 72000 1分= 1～ 1200 1秒= 1～ 20
Point	8888888. 8	小数点位置を設定します。	
oFF	０５．００	シャットダウン入力値を設定します、ＬＯＷ　カット。 標準は５．０%で出荷しております。	50. 00~0. 01%
rESEr	ON	手動リセットの有効／無効を△　キーで選択します。 ONは有効、ＯＦＦは無効、（出荷時はONで設定してあります。） 外部リセットはこの設定とは無関係に動作します。	ON ／ OFF
Auro	OFF	カウンターオーバフローの確認を有効／無効を△　キーで選択します。 有効を選択した場合でカウンターオーバフローを確認中でも、積算カウントは内部で更新されています。 ONは有効、ＯＦＦは無効、確認設定後はSET　キーでリセットします。 （出荷時はＯＦＦで設定してあります。）	ON ／ OFF
Ad-Sb	Add	積算方法の加算／減算を△　キーで選択します。 ADDは加算、ＳＵＢは減算。（出荷時は加算で設定してあります。）	ADD ／ SUB
InIrd	００００００００	減算設定時の初期値を設定します。（出荷時は00000000で設定してあります。	０～９９９９９９９９
onr In	１００	積算パルス出力のON時間をmSecで設定します、出荷時は１００で設定してあります。	5　～ 255 mSec



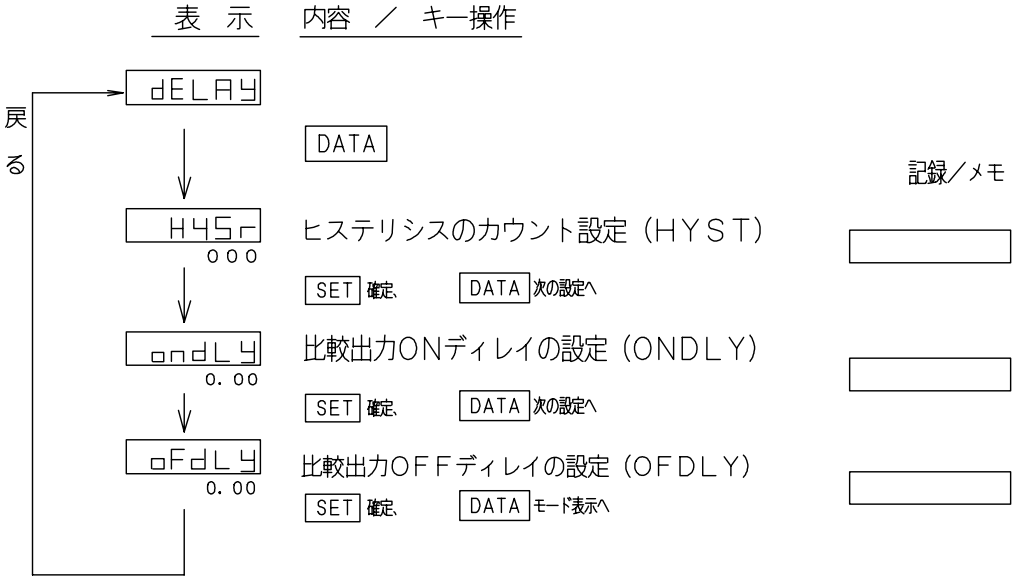
６－３　表示パラメータの設定

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パラメータの内容	設定範囲
dISP		表示パラメータ設定モード名称	
dSPd	00.5	表示速度の設定をします。（標準は0．5秒で設定しています。）	0．1 ～ 25．5秒
dSP0	OFF	表示の最下位桁を”0”固定にします。（標準は固定しないで出荷しています。）	ON／OFF
HoLd	nor	ホールドの種別を △ キーを押して選択します。 ・ホールドなし :”nor”（NOR） ・サンプリングホールド :”S－H”（S－H） ・ピークホールド :”P－H”（P－H） ・ボトムホールド :”b－H”（B－H）	



６－４　比較出力のディレイ設定

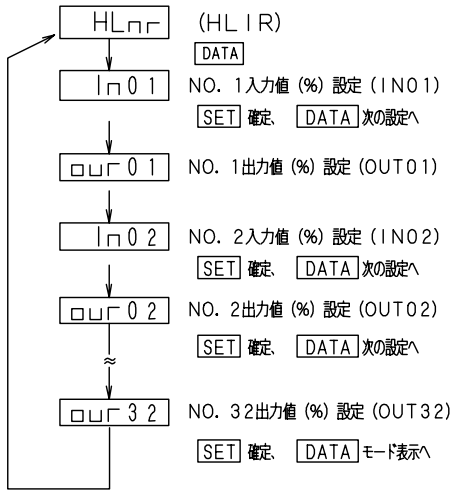
瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パラメータの内容	設定範囲
dELAY		ディレイ設定モード名称	
HYSr	000	ヒステリシスのカウントを設定します。	0～999 カウント
ondLY	00.0	比較出力のON時のディレイを設定します。	0～25．5秒
oFdLY	00.0	比較出力のOFF時のディレイを設定します。	0～25．5秒



６－５　手動リニアライズの設定

流量計センサの出力信号が流量に比例していない（ノンリニア）場合には入力信号に対するリニアな信号を出力させる、リニアライズ機能をもたせることができます。
最大３２ポイントの入力ができますので、あらゆる流量計センサのリニアライズが可能です。また、出力は１２ビットの分解能をもっています。

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パラメータの内容	記録／メモ	設定範囲
HLnr		手動リニアライズの設定名称		0.00 ~ 115.00 %
In01	000.00	NO. 1の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out01	000.00	NO. 1の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In02	005.00	NO. 2の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out02	005.00	NO. 2の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In03	010.00	NO. 3の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out03	010.00	NO. 3の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In04	020.00	NO. 4の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out04	020.00	NO. 4の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In05	030.00	NO. 5の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out05	030.00	NO. 5の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In06	040.00	NO. 6の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out06	040.00	NO. 6の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In07	050.00	NO. 7の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out07	050.00	NO. 7の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In08	060.00	NO. 8の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out08	060.00	NO. 8の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In19	070.00	NO. 9の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out19	070.00	NO. 9の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In10	080.00	NO. 10の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out10	080.00	NO. 10の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
In11	090.00	NO. 11の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out11	090.00	NO. 11の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
・		・		・
・		・		・
In32	000.00	NO. 32の入力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %
out32	000.00	NO. 32の出力値（%）を設定します。		0.00 ~ 115.00 %



・　MODE　キーを押すと変更した内容を記憶後、次の模擬出力モードに移ります。
・３２ポイントまで設定すると、現在の内容を自動的に記憶します。
・途中でNO．で終了させたい場合は、最終データ設定後、連続して入力値（%）に0%データを２ポイント以上設定してください。

弊社流量計とセットでご購入の場合はデータは入力済みです。

６－６　模擬出力信号

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パ ラ メ ー タ の 内 容	設 定 範 囲
Aout		模 擬 出 力 信 号 モ ー ド 名 称	
mA	04.000	模擬出力値を設定します。	

単位を表します。この場合は"mA"、　他に"V"

流量センサが稼働していなくても、信号を模擬出力します。計器のチェックをします。

表　示　　内容　／　キー操作

Aout　(AOUT)

戻る

DATA

mA　模擬出力値の設定をします。　(本出力値設定は記憶しません、次回は再度の設定が必要です。)
12.000

SET 確定、　DATA 設定キャンセル、モード表示へ

出力信号

６－７　その他の設定　（お客様での必要はあまりありません。）

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パ ラ メ ー タ の 内 容	設 定 範 囲
ErC		そ の 他 設 定 モ ー ド 名 称	
bPr	４８００ｂｐｓ	通信ボーレートの設定	０～９９９　カウント
CHS	ｏｆｆ	通信チェックサム値を使用するかを選択	０～２５．５秒
Pdy	00.0	電源投入時のディレイを設定	０～２５．５秒
our	４　－　２０ｍＡ	出力範囲（ご注文時に指示された出力範囲表示／変更はできません。）	０～２５．５秒
rInIr	Ｉｎｉｔ	リニアライズデータの初期化。　(お客様では絶対に操作しないでください。)	０～２５．５秒

６－８　出力校正　　（工場出荷時に校正は済んでいます。）

瞬時表示部	積算表示部（8桁）	パ ラ メ ー タ の 内 容	設 定 範 囲
oAdJ		出 力 校 正 モ ー ド 名 称	
ourL	０００００	出力のＺＥＲＯ調整、出力監視しながらデータの設定をする。	－2000～2000
ourH	０００００	出力のＳＰＡＮ調整、出力監視しながらデータの設定をする。	－2000～2000

データ設定は、　Δ　キーで行います。　→　キーでデータの極性（＋－）指定できます。　５桁表示の最上位桁に"－"を表示している場合は、　Δ　キーはデータがマイナスされ、無表示の時はプラスされます。

出力端子　９、１０　番をデジボルに接続してください。

表　示　　内容　／　キー操作

oAdJ　(OADJ)

戻る

DATA

ourL　出力ＺＥＲＯ調整データを設定（OUTL）
0000

SET 確定、　DATA 次の設定へ

ourH　出力ＳＰＡＮ調整データを設定（OUTH）
0000

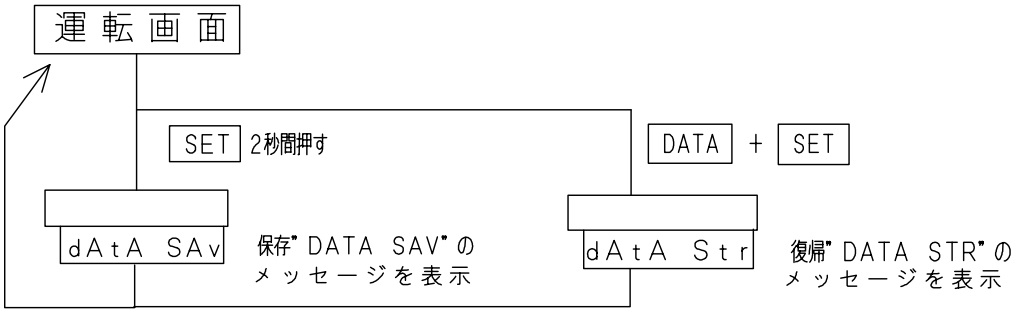
SET 確定、　DATA モード表示へ

記録／メモ

7． その他機能の設定

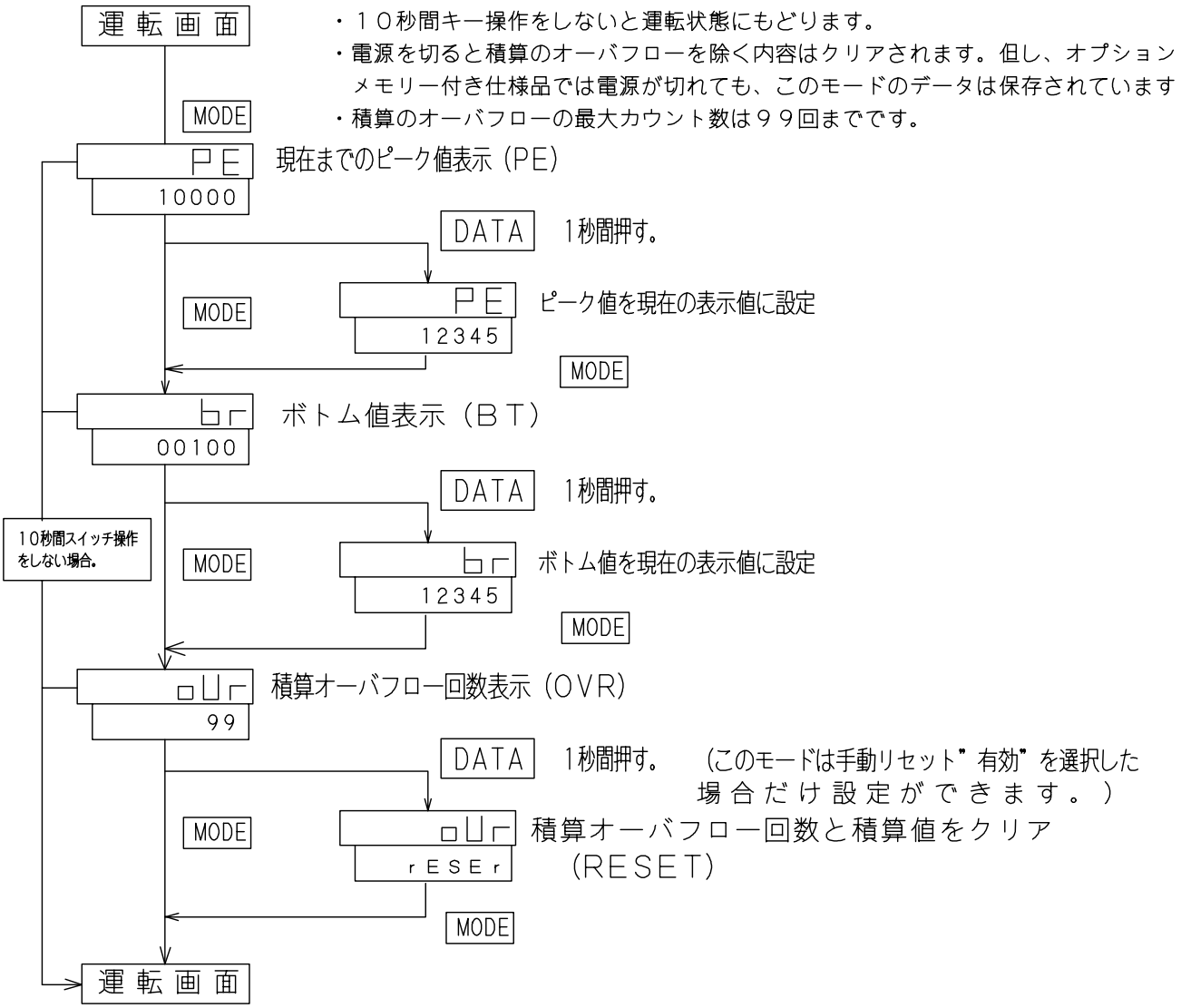
7－1 積算値の保存と復帰

キー操作した時の積算値をＥＥＰＲＯＭに記憶、読み出し表示します。
ＥＥＰＲＯＭ内のデータは電源を切った状態で１０年間保存できます。
本機能は「停電時の積算値バックアップ機能」とは別の機能です。



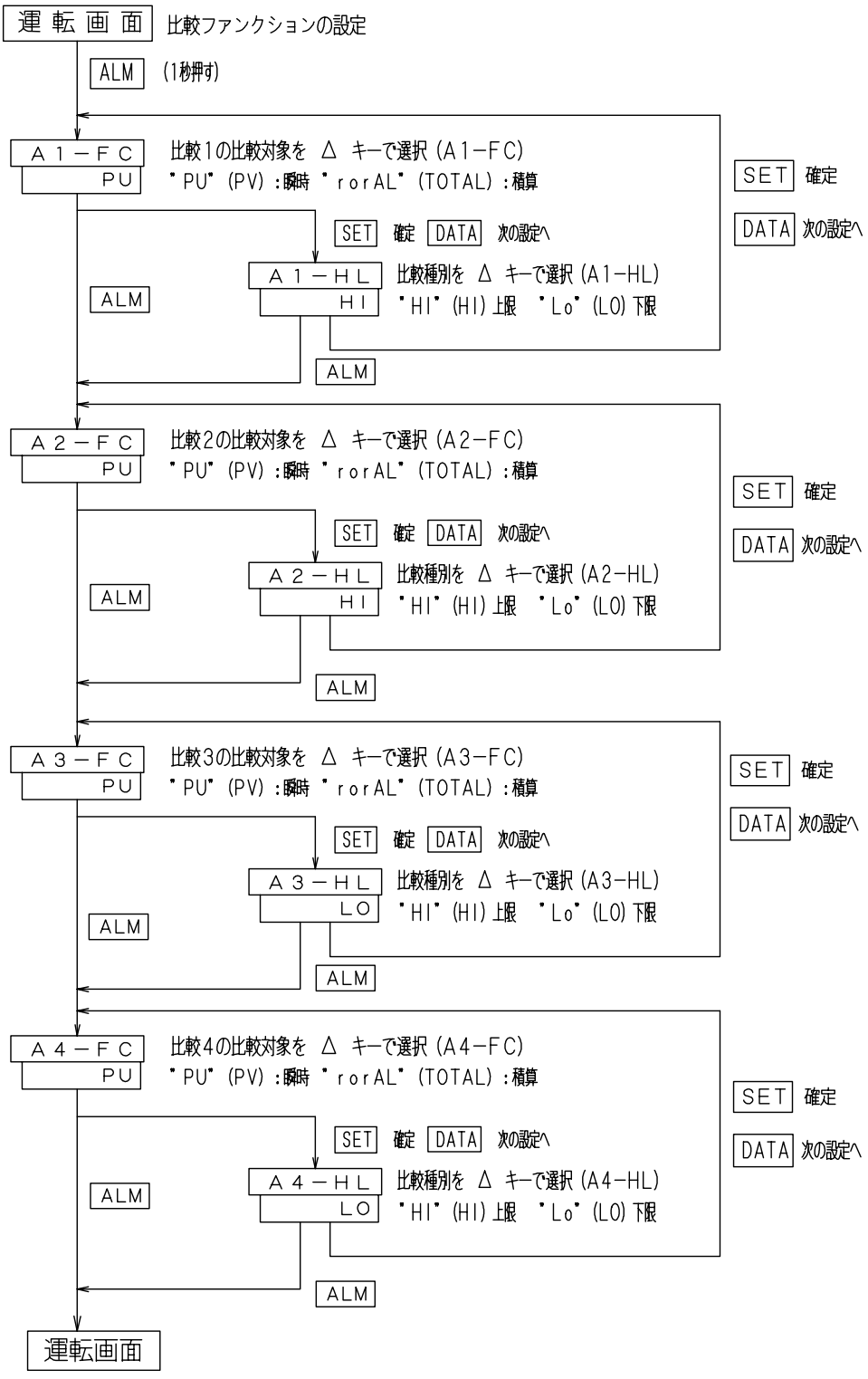
7－2 ピーク値、ボトム値、積算オーバフロー回数の表示と設定

最新のピーク値、ボトム値の表示と積算のオーバフローの回数の表示をします。
ピーク値、またはボトム値をセットし直したり、積算オーバフロー回数と
積算値を ０ クリアにします。



7－3 比較ファンクション（瞬時警報／積算バッチ）の設定

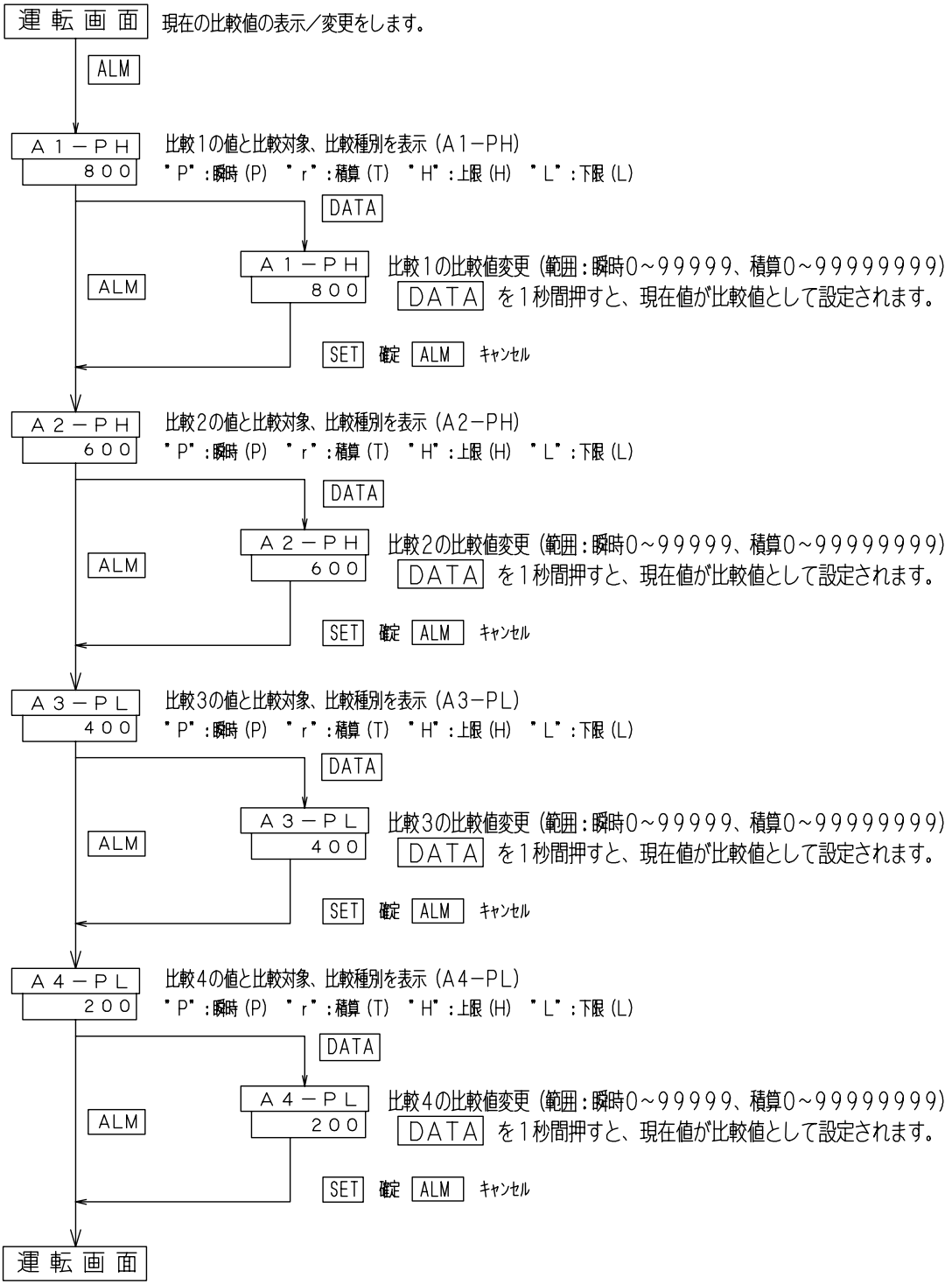
比較対象（瞬時警報または積算バッチ）、比較種別（上限または下限）を設定します。
比較対象と比較種別は独立で個別に設定できますので、たとえば瞬時流量を上限と下限積算流量を上上限と上限といった組み合わせができます。
下記のフロー図は瞬時流量の上上限、上限、下限、下下限の４点設定になっています。



・比較出力２点でご購入された場合は、比較１、比較２の設定のみとなります。
・比較出力なしでご購入された場合は、比較ファンクションの設定はできません。

7－4 比較値の表示および設定

下記のフロー図は（例）として比較出力をHH：８００、H：６００
L：４００、LL：２００に設定してあります。



・比較値の設定範囲は、小数点位置により異なります。
瞬時流量は０．００００～９９９９９　、積算流量は０．０００００００～　９９９９９９９９　です。

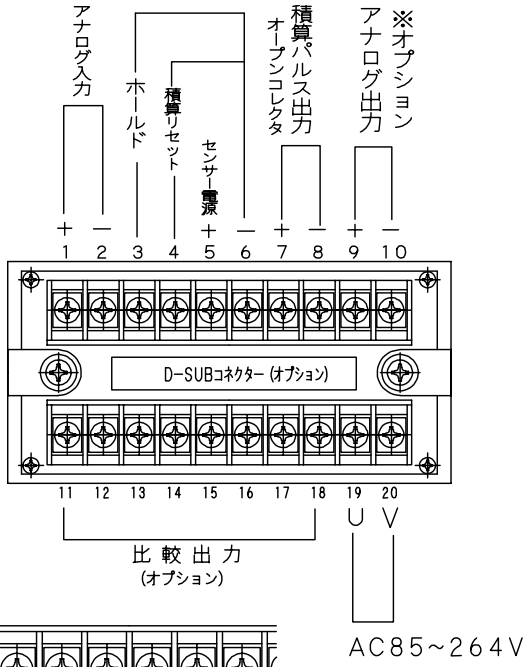
・比較出力２点でご購入された場合は、比較１、比較２の設定のみとなります。

・比較出力なしでご購入された場合は、比較値の表示／変更はできません。

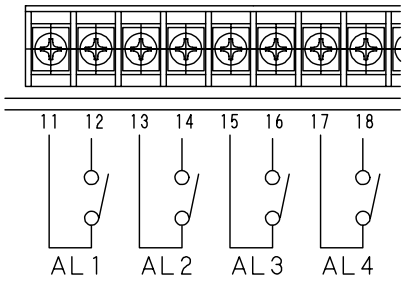
8． 配線の方法

8－1． 流量発信器（センサ）との配線

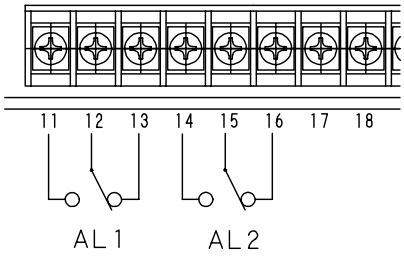
ページ2． 結線図を参照ください。
2線式センサ、4線式センサの区別に注意してください。



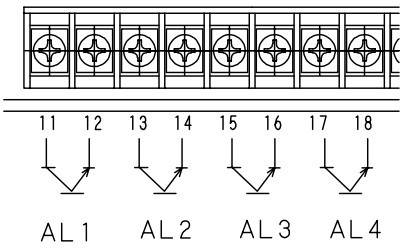
8－2． リレー4点出力（オプション）



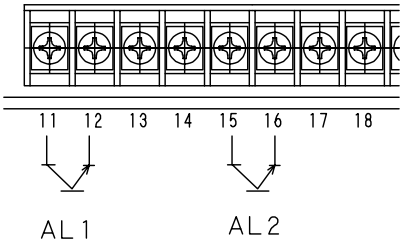
8－3． リレー2点出力（オプション）



8－4． オープンコレクタ4点出力、NPN （オプション）



8－5． オープンコレクタ2点出力、NPN （オプション）



９．　製品仕様

入出力仕様

入力信号	直流電圧、直流電流
出力信号	アナログ：直流電圧、直流電流　（ｵﾌﾟｼｮﾝで選択）
	積算パルス：ｵｰﾌﾟﾝｺﾚｸﾀ　（標準付き　）

性能

基本精度	入力精度　：±0.1% fs
	表示　：±0.1% fS×（ｽｹｰﾙ範囲÷1000）±1digit
	ｱﾅﾛｸﾞ出力　：±0.15%fs
応答時間	入力　：0.1msec×入力信号最大値÷入力値＋20msec
	ｱﾅﾛｸﾞ出力　：入力応答速度＋10msec
	比較出力　：入力応答速度＋3msec（ﾘﾚｰ出力の場合）
	表示　：入力応答速度＋112msec～25sec
通信	非同期ｼﾘｱﾙ通信（RS-232C準拠）
	半二重、調歩同期式（ｽﾀｰﾄﾋﾞｯﾄ：１ﾋﾞｯﾄ、ﾃﾞｰﾀﾋﾞｯﾄ：8ﾋﾞｯﾄ、ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ：1ﾋﾞｯﾄ）
	ﾊﾟﾘﾃｨｰﾋﾞｯﾄ：なし、ｻﾑﾃｪｯｸ：有／無の選択
	ﾎﾞｰﾚｰﾄ　：1200 、2400 、4800 bps
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ　：無手順
積算値保存時間	23℃にて7日間（8時間以上の充電時間が必要）
	EEPROMへの保存の場合は10年間
周囲温度の影響	表示：±0.02%fs ／℃
	出力：±0.03%fs ／℃
ｱｲｿﾚｰｼｮﾝ	入力－ｱﾅﾛｸﾞ出力－比較出力－電源間（4ﾎﾟｰﾄ絶縁）
絶縁抵抗	入力－ｱﾅﾛｸﾞ出力－比較出力－電源端子相互 DC500Vﾒｶﾞ100MΩ以上
絶縁耐圧	入力－ｱﾅﾛｸﾞ出力－比較出力－電源端子相互 AC2000V 1分間
入力方式	ｼﾝｸﾞﾙｴﾝﾄﾞ
ｱﾅﾛｸﾞ出力分解能	12bit （1/4096 ）
比較出力	・ﾘﾚｰ接点出力　：4点1a 、2点1ab　（ｵﾌﾟｼｮﾝ）
	ﾘﾚｰ接点容量：負荷抵抗125VA(250V AC)、60W (30V DC)
	最小適応負荷：10ﾏｲｸﾛA10mV DC
	・ﾄﾗﾝｼﾞｽﾀ出力（ｵｰﾌﾟﾝｺﾚｸﾀ）　（ｵﾌﾟｼｮﾝ）
	定格負荷電圧　：24V
	最大負荷電流　：50mA 飽和電圧1V （負荷電流50mA時）
ﾎｰﾙﾄﾞ信号定格	無電圧接点入力（入力電流：7mA）
積算ﾘｾｯﾄ信号定格	無電圧接点入力（入力電流：7mA）、最小ﾊﾟﾙｽ幅200msec
ﾉｲｽﾞ除去比	ＣＭＲＲ（コモン）80db以下

表示機能

表示内容	測定値、設定値、比較ｽﾃｰﾀｽﾗﾝﾌﾟ（4個 ）
測定・設定値表示	5桁+8桁7ｾｸﾞﾒﾝﾄLED （赤）

設置仕様

電源	AC85～AC264V 50,60Hz
ｾﾝｻｰ電源	DC12V (80mA) または DC24V (40mA)
消費電力	10VA以下
使用温度範囲	-5 ～ +55 ℃
使用湿度範囲	90% RH 以下（非結露、非氷結）
ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ	30分以上

RVF セットアップパラメータ 記録シート

型 式 : RVF－

製造番号 : TAG NO.
客先名称 :
流量計型式 :
流体名称 :
流量範囲 :
リニアライズ機能使用 : 有 ／ 無
開平演算機能使用 : 有 ／ 無

設定年月日 :

設定者氏名 :

瞬時流量設定

PV	瞬時流量設定	設定記録	標準設定
INPUT	入力範囲		
InHmA	入力HI設定		
SCLHI	ｽｹｰﾙ上限値設定		
POINt	少数点位置設定		
AVFun	平均種別選択		AVn0
AVdAt	平均ｶｳﾝﾄ設定		01
oFF	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝｱﾅﾛｸﾞ値設定		05.00
rout	開平演算 有効／無効		

積算流量設定

tortAL	積算流量設定	設定記録	標準設定
tbASE	積算種別を選択 3600		3600
tCnt	ｶｳﾝﾄ数設定 CNT/h		
Point	小数点位置設定		
oFF	積算ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ値設定		05.00
rESEt	手動ﾘｾｯﾄの有効／無効選択		ON
Auto	ｶｳﾝﾀｵｰﾊﾞﾌﾛｰの確認選択		OFF
Ad－Sb	積算の加算／減算選択		Add
initd	減算設定時の初期値設定		00000000
ontim	積算ﾊﾟﾙｽ出力時間		100

表示ﾊﾟﾗﾒｰﾀ

disp	表示ﾊﾟﾗﾒｰﾀ	設定記録	標準設定
dspd	表示速度設定		00.5
dsp0	表示最下位桁0固定設定		OFF
HoLd	ﾎｰﾙﾄﾞ種別設定		nor

比較出力のﾃﾞｨﾚｲ設定

dELAy	比較出力のﾃﾞｨﾚｲ設定	設定記録	標準設定
HySt	ﾋｽﾃﾘｼｽのｶｳﾝﾄ設定		000
ondLy	比較出力のONﾃﾞｨﾚｲの設定		00.0
oFdLy	比較出力のOFFﾃﾞｨﾚｲの設定		00.0

出力校正（ゼロ／ｽﾊﾟﾝ調整）

0Adj	出力校正（ゼロ／ｽﾊﾟﾝ調整）	設定記録	標準設定
outL	出力のゼロ調整		
outH	出力のスパン調整		

ＲＶＦ　セットアップパラメータ　記録シート

型式　　：　ＲＶＦ－
製造番号　：　　ＴＡＧ　ＮＯ.

客先名称　：
流量範囲　：

設定年月日　：

設定者氏名　：

Ｈｉｎｒ手動ﾘﾆｱﾗｲｽﾞの設定

目盛読み	入力信号　ｍＡ	ＮＯ.	%	ＮＯ.	%	出力信号 mA
		ｉｎ０１		ｏｕｔ０１		
		ｉｎ０２		ｏｕｔ０２		
		ｉｎ０３		ｏｕｔ０３		
		ｉｎ０４		ｏｕｔ０４		
		ｉｎ０５		ｏｕｔ０５		
		ｉｎ０６		ｏｕｔ０６		
		ｉｎ０７		ｏｕｔ０７		
		ｉｎ０８		ｏｕｔ０８		
		ｉｎ０９		ｏｕｔ０９		
		ｉｎ１０		ｏｕｔ１０		
		ｉｎ１１		ｏｕｔ１１		
		ｉｎ１２		ｏｕｔ１２		
		ｉｎ１３		ｏｕｔ１３		
		ｉｎ１４		ｏｕｔ１４		
		ｉｎ１５		ｏｕｔ１５		
		ｉｎ１６		ｏｕｔ１６		
		ｉｎ１７		ｏｕｔ１７		
		ｉｎ１８		ｏｕｔ１８		
		ｉｎ１９		ｏｕｔ１９		
		ｉｎ２０		ｏｕｔ２０		
		ｉｎ２１		ｏｕｔ２１		
		ｉｎ２２		ｏｕｔ２２		
		ｉｎ２３		ｏｕｔ２３		
		ｉｎ２４		ｏｕｔ２４		
		ｉｎ２５		ｏｕｔ２５		
		ｉｎ２６		ｏｕｔ２６		
		ｉｎ２７		ｏｕｔ２７		
		ｉｎ２８		ｏｕｔ２８		
		ｉｎ２９		ｏｕｔ２９		
		ｉｎ３０		ｏｕｔ３０		
		ｉｎ３１		ｏｕｔ３１		
		ｉｎ３２		ｏｕｔ３２		